

# 日本水環境学会シンポジウム講演集原稿執筆例（中央揃え、大きな活字あるいはゴシック体）

（著者情報は右寄せ）日本水環大学理工学部 ○琵琶 湖太郎、水 澄志\*  
水環技術研究所 京 華子、水環市環境課 霞 清美  
\*xxxx@xxxx

An Example of the Manuscript for the Proceedings of the Symposium of JSWE, by Kotaro BIWA, Sumashi MIZU (Dept. of Sci. & Eng. /Nihonmizukan Univ.), Hanako KYO(Mizukan Tec.), Kiyomi KASUMI(Mizukan-Shi) (英文タイトル、英文著者情報は左寄せ)

## 1. はじめに

.....  
.....

【文字 9~10 ポイント、原則として明朝体】  
【2 段組段間余白 5mm 程度】

## 2. 実験方法

.....  
.....

## 3. 実験結果

英文情報は以下のように記載してください。

- 1) 左寄せで記載、タイトルの後に by をつけて著者情報を続けて記載
- 2) 所属は氏名の後に括弧書きで記載
- 3) 同じ所属が続く場合は、その最後の著者の後のみに所属を記載

## 5. 結論

.....  
.....

### 【図表 右段】

表1 実験条件

和文著者情報は以下のように記載してください。

- 1) 右寄せで記載、発表者が多い場合は所属ごとの改行をせず、続けて記入
- 2) 登壇者の氏名の前に○を記載
- 3) 責任著者の氏名の後ろに\*を記載
- 4) 氏名の前に所属を記載
- 5) 同じ所属が続く場合は、その最初の著者の前のみに所属を記載

図1 実験結果(1)

図2 実験結果(2)

### 参考文献

.....  
.....